

「CRAFT CAD DX V2」

「CRAFT CAD DX V2」機能アップガイド

I. 機能アップ項目

1. シート機能・異縮尺図面に対応

シートを分けて図面を作画することで、シートごとの表示・非表示やシートごとの印刷が可能となります。また、シートごとに図面縮尺を設定できるよう対応したことで、部分詳細図の表現や、図枠の表現がより簡単に行えます。

これらシート機能・異縮尺への対応により、図面作成業務のさらなる効率化が図れます。

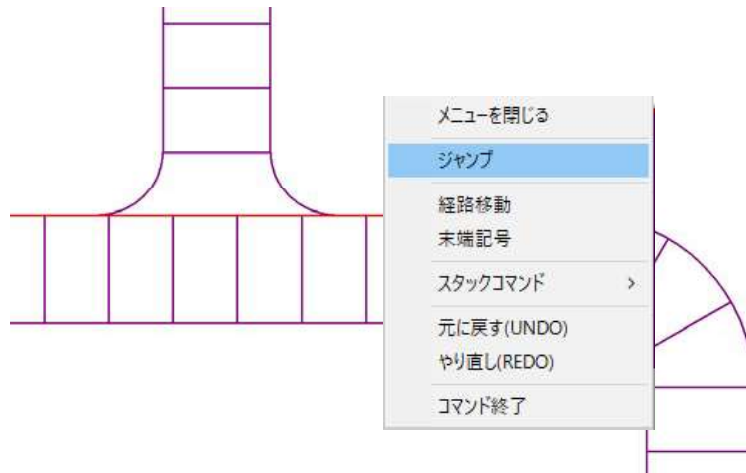
2. イメージ図の編集機能の強化

図面上にあるイメージ図(スキャナーPDFデータ、その他のイメージデータ(BMP, JPG, PNG, TIFF))指示時のハンドル表示に対応したことで、イメージ図編集の操作性が向上しました。



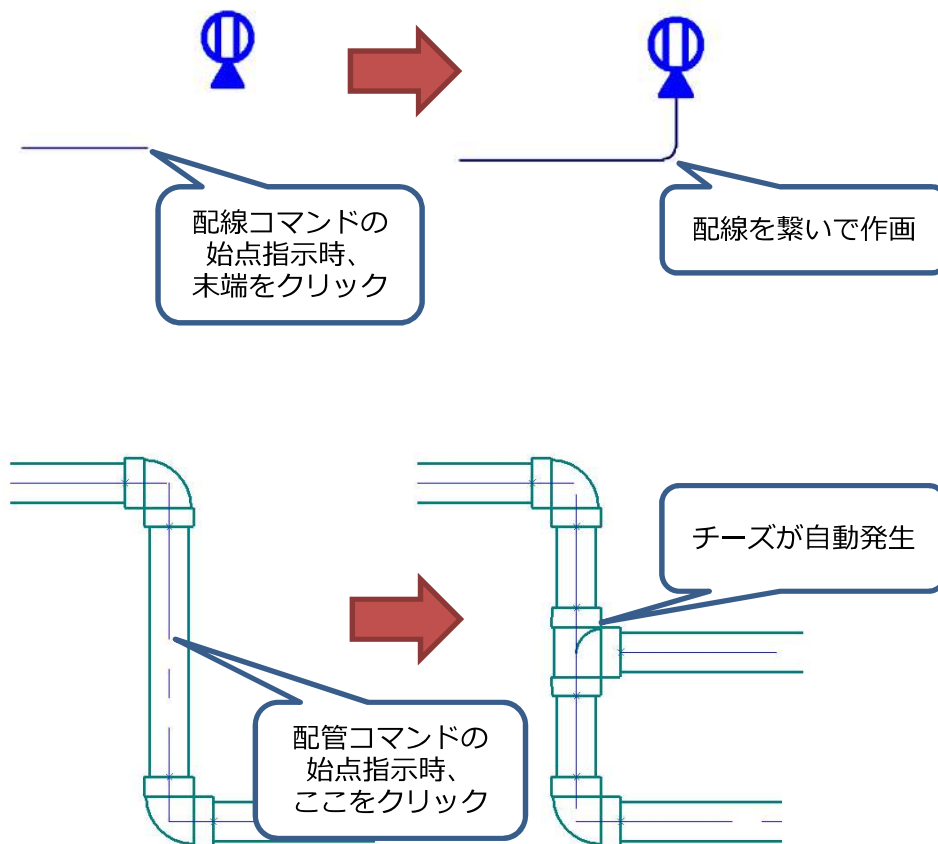
3. ジャンプ機能の強化

ジャンプ対象をすべてのオブジェクト（建築部材・平行寸法・文字等を追加）に拡張しました。
また、コマンドアイコンからの起動に加え、部材上で右クリックすると表示されるポップアップメニューからも起動できるよう対応しました。



4. ルート編集機能の強化

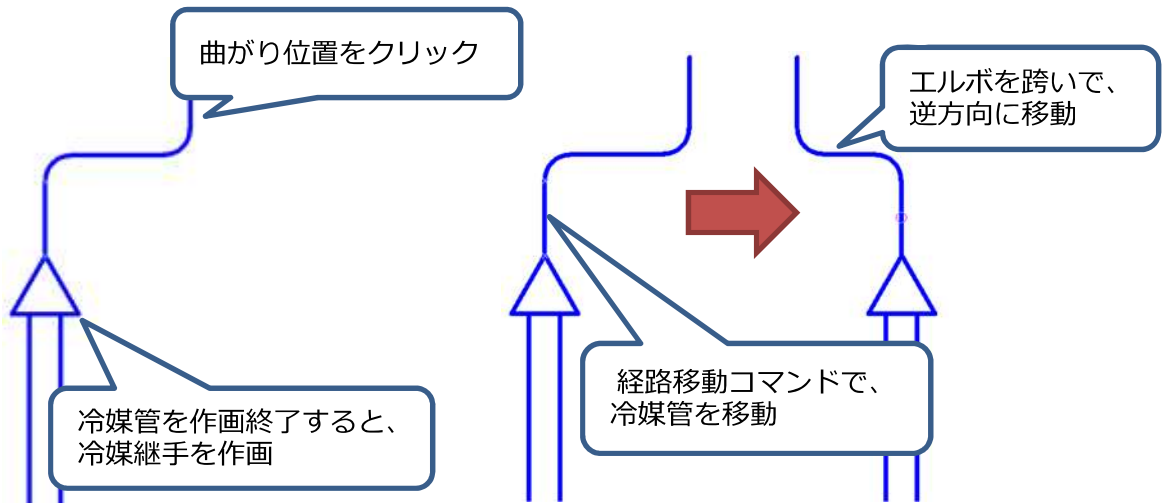
作画済の配線やラック、配管やダクトルートから継続して作画できるよう機能強化を図りました。



5. 冷媒管作画機能の強化

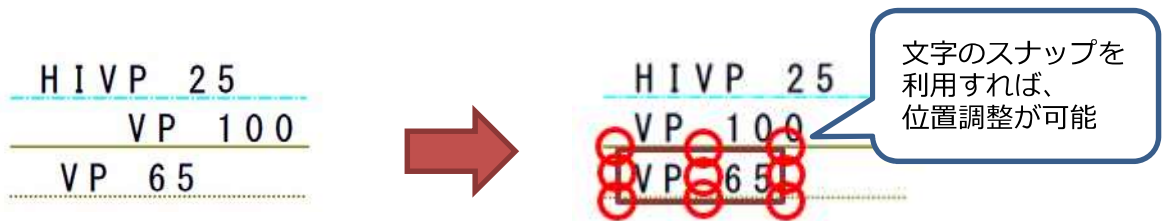
冷媒管作画と同時にマルチ用の冷媒継手簡単に配置できるよう機能強化を図りました。

また、作画した冷媒継手付きルートは経路移動コマンドにて逆パターンも含めて簡単に移動できます。



6. 文字の9基点スナップに対応

文字基点を複数設けたことにより、サイズ注釈等上下に並ぶ文字位置を簡単に揃えられます。



7. WEB ライセンス

CRAFT CAD 終了時、使用権キーの解除が行えます。これにより、解除忘れを防ぐことができます。

終了時の設定は、以下から選択します。



II. 対応OS

以下のOSに対応します。

- Windows11 (64bit)
- Windows10 (64bit)

上記以外のOSに本商品はインストールできません。

※本商品は、

32bit 版 OS 上では動作しません。

ARM 版 Windows では動作しません。

III. 動作環境

本商品を実行するのに必要な動作環境は以下の通りです。

- CPU : Core i5 シリーズ以降の CPU
- メモリ : 8.0GB 以上
- HDD : 5.0GB 以上
- USB ポート : USB プロテクタ (ハードプロテクタ) 運用の場合必須